

ライブ毎刊びゃっきープレス

2005

無料配布
あたりまえ

6 月 11 日号
ライブ当日発行

byacky press

発行 (謝)びゃっきーライブ連盟
http://www.satram.jp/byacky/
byacky@satram.jp
配布 びゃっきーご本人かライブハウスの人



役にたたない偏重サイト
情報がグレードダウン!!

アクセス不要
http://www.satram.jp/
info@satram.jp

参上

びゃっきーライブ@下北沢LOFT

びゃっきーが挑戦する下北沢LOFTライブが6月11日午後7時から行われる。新展開のびゃっきーライブに本人の意気込みもかなり高まっている。同時に戸惑いも隠せないためかカメラを向けるとナーバスに顔を隠した。どのようなライブになるのか答えは6月11日に下北沢LOFTで判明する。



がんばる

びゃっきーの挑戦

びゃっきーが今まで蓄えた力を解放し、ぶつちぎりで駆け抜ける。その気合いの入れようには妥協がない。立ちほたる老舗ライブハウスの看板すら、家に持って帰ろうという勢いである。KAZTOUでのライブが4週連続で行われた5月、そのために用意した新曲「60億分の1」を引っさげてその存在感をアピールした。もはやライブでは欠かせなくなったその曲は、マンスリーライブ以降も歌われることになっている。もちろんLOFT初ライブでも登場する見込だ。



某駅の掲示板上で見かけた「トーマス」の絵。トーマスが何者なのかはナゾ。左上の「匠大好き」という文字も気になる。

言う。比較的穏やかな曲を想定していたが、びゃっきーはより強く、力のこもった曲を求めた。ただ歌って聴かせるだけでなく、力を貸して！、ただ先に進めるのなら」と、聴くものにも行動を迫ったのだ。

左の写真のような絵が、某駅の掲示板上に掲載されていた。「力を貸して！」という歌声に対する誰かの回答だろう。トーマスと書いてあるからには外国人が描いたことは疑いようがない。びゃっきーの歌が世界中に鳴り響く、そんな歴史的瞬间を我々は共有している。

(哀戦士)

びゃっきーの話
「月曜の朝っぱらから妙に腰くだけになったので、とにかくデジタルカメラを取り出して撮るとききました。これは誰かに見せないと、版權とかは大丈夫なのかちょっと心配です。まさかにサンリオってこともありますまい」